

荒木悠 | Yu ARAKI

1985 山形県生まれ
東京都在住

2013 タンタ・ディーン ワークショップ ボティン財団 参加 サンタンデル、スペイン
2010 東京藝術大学大学院映像研究科メディア映像専攻修士課程 修了
2007 ワシントン大学サム・フォックス視覚芸術学部美術学科彫刻専攻 卒業、セントルイス、アメリカ

個展

2021 「約束の凝集 | HALFWAY HAPPY vol. 4 荒木悠」gallery αM、東京
2021 「三泊五日 | THREE DAYS, FIVE NIGHTS」板室温泉大黒屋、栃木
2019 「RUSH HOUR」CAI現代芸術研究所/CAI02、札幌
2019 「ニッポンノミヤゲ | LE SOUVENIR DU JAPON」資生堂ギャラリー、東京
2019 「NEW APERITIF」スプリングバレーブルワリー京都、京都
2018 「LOST HIGHWAY (SWEDED)」ポルポ スタジオ青山、東京
2017 「双殻網: 第一幕 | BIVALVIA: ACT I」無人島プロダクション、東京
2016 「複製神殿 | TEMPLE OF THE TEMPLET」アートギャラリー1/Café小倉山 横浜美術館、横浜
2014 「MOTHERLANDS」実家JIKKA、東京
2014 「WRONG TRANSLATION」The Container、東京

単独上映

2019 「BILDFENSTER: Yu Araki」Cinema Houdini、チューリッヒ、スイス
2018 「AOYAMA Unlimited Vol.5: Yu Araki」void+、東京
2017 「あざみ野アートシネマ Vol.3 荒木 悠: 観察と手口」横浜市民ギャラリーあざみ野、横浜
2012 「ウォーターゲートの夕べ | EVENING AT THE WATERGATE」ホワイトハウス 和心団ワシントン、水戸

主なグループ展／上映*

2021 「Home Sweet Home」KORA Contemporary Arts Center、レッツェ、イタリア*
「Returning: Chapter 1」シドニー・オペラハウス、シドニー、オーストラリア (オンライン展)
「距離をめぐる11の物語: 日本の現代美術」国際交流基金 (オンライン展)
「Retouch Me Not」第13回恵比寿映像祭、東京都写真美術館*、東京

2020 「Fireworks」Center for Contemporary Art Topography、クラスノダール、ロシア*
「The Birdcage」Goethe-Institut Bangkok、バンコク、タイ*
「Everything You've Ever Wanted is On the Other Side of the Planet」FRANZ JOSEFS KAI 3、ウィーン、オーストリア
「Connections—海を越える憧れ、日本とフランスの150年」ポーラ美術館箱、神奈川
「Welcome to SYLVANIAN GALLERY」ユトレヒト、東京
「螺旋の映像祭」逗子文化プラザホール、神奈川*
「サッポロ・アート さよなら昭和ビル」CAI現代芸術研究所/CAI02、札幌
「Relay to Tokyo—継承と集積」国立ビザンチン・クリスチャン美術館、アテネ、ギリシャ
「Beside the Sea: Summer Screening」God's House Tower、サザンブトン、イギリス*
「Film From Nowhere」オンライン映像祭、揺動PROJECTS+関内文庫

2019 「IMG/3組のアーティストによる映像作品展」Sprout Curation、東京
「CONTACT つなぐ・むすぶ 日本と世界のアート展」清水寺成就院、京都
「Otak Jepun #2」Tempat Bibah、クアラルンプール、マレーシア
「Sette Giorni Per Paesaggi」Palazzo Ghizzoni Nasalli、ピアチェンツァ、イタリア*
「The Island of the Colorblind」アートソング・センター、ソウル、韓国
「Future Generation Art Prize @ VENICE 2019」Palazzo Ca' Tron ヴェネチア、イタリア
「大地の物語」札幌大通地下ギャラリー500m美術館、札幌
「RAM Practice」ユーロライブ、東京*
「Future Generation Art Prize」ピンチューク・アートセンター、キエフ、ウクライナ
「The Scenes. 25 Years On」La Capella、バルセロナ、スペイン*

2018 「Gaëlle Choisne: TEMPLE OF LOVE」Bétonsalon - Center for Art and Research、パリ、フランス*
「Video Art from Japan: Knee-Jerk」Silencio、パリ、フランス*
「ASIA NOW」9 Avenue Hoche、パリ、フランス*
「Homecoming」プレミアム・ラウンジ、ばんえい十勝帯広競馬場、帯広*
「Broadway」Newburgh Community Land Bank Artist-In-Vacancy & González González、182 Broadway ニューバーグ、アメリカ
「Plot Against Gravity」印、ザンクト・ガレン、スイス
「EX-ART: Liquid Imaginary」Westminster Institute of Advanced Studies (WIAS) with Centre for Research and Education in Art and Media (CREAM)、ウエストミンスター大学、ロンドン、イギリス*
「視覚芸術百態: 19のテーマによる196の作品」国立国際美術館、大阪
「Iz Kratke baze 25 FPS-a: Tajni život životinja」MM Center、ザグレブ、クロアチア*

- 「The LIMA Collection: New Work」LIMA media art platform LAB 111、アムステルダム、オランダ*
 「Out of Sinking」AL、東京
 「透かし見る2:舞台裏」第10回恵比寿映像祭、東京都写真美術館 東京
- 2017 「Invisible Cities」ダラス・コンテンポラリー、ダラス、アメリカ*
 「The Way Things Do」Daniel Jacobyとの共同制作、ジョアン・ミロ財団現代美術研究センター、バルセロナ、スペイン*
 「恋せよ乙女！ パープルーム大学と梅津庸一の構想画」ワタリウム美術館、東京
 「Herr Jakob Johann Baron von Uexküll」ハーバード・フィルム・アーカイブ、アメリカ*
 「クロニクル、クロニクル！」CCO Creative Center Osaka、大阪
- 2016 「岡山芸術交流 2016:Development」旧後楽館天神校舎跡地、岡山
 「Ontology of Influence: Ron Leax and Alumni Exhibition」Des Lee Gallery、セントルイス、アメリカ
 「Anthropographies: The Meaning of Mold in the Art」ベナキ美術館、アテネ、ギリシャ
 「囚われ、脱獄、囚われ、脱獄: Screening & Performance」駒込倉庫、東京*
 「TIME TUNNEL | 時間の穴」青山 | 目黒、東京
 「囚われ、脱獄、囚われ、脱獄: 10月、車内にて」SUNDAY、東京
 「クロニクル、クロニクル！」CCO Creative Center Osaka、大阪
- 2015 「WANDERERS」SNEHTA、アテネ、ギリシャ
 「WAVERS」HIGURE 17-15 cas、東京
 「現実のたてる音 / パレ・ド・キョート」ARTZONE & VOX Building、京都
 「Island Iceland Offshore Project」The Bookshop-Projectspace、セイジスフィヨルズル、アイスランド
 「Sharing Footsteps」ヨンウン美術館、キョンギド、韓国
 「And the Story Goes」WING | Platform for Performance、Chai Wan Mei、香港*
 「藪の中」ギャラリー・オーブ、京都造形芸術大学、京都
 「OBJECTS IN MIRROR ARE CLOSER THAN THEY APPEAR」the three konohana、大阪
- 2014 「The Moving Image Project」Sluice_screens、Bushwick、ニューヨーク、アメリカ*
- 2013 「Tacita Dean Workshop Exhibition」Villa Iris、Fundación Botín、サンタンデール、スペイン
 「Move on Asia: Video Art in Asia 2002 to 2012」ZKM、カールスルーエ、ドイツ
 「Toyonaka Joint Factory -豊中共同製作所-」豊中市民ギャラリー、大阪
 「Scotiabank's Nuit Blanche Toronto: 13」Propeller Centre for the Visual Arts、トロント、カナダ*
 「+1」Marrickville Garage、シドニー、オーストラリア
- 2012 「971 Horses and 4 Zebras: Artists Apply Animation」テート・モダン、ロンドン、イギリス*
 「Tokyo x Hanoi x Art」La Quatrieme Creative Lab、ハノイ、ベトナム
 「El pacto ficcional: Notes on the Uncanny」A*DESK、バルセロナ、スペイン*
 「Unknown Life」Underground、東京
 「Tokyo Story 2011」トーキョーワンダーサイト本郷、東京
- 2011 「Tong: An International Exhibition of Contemporary Art」海印寺、韓国
 「Streaming Festival 6th edition」ハーグ、オランダ*
 「ALMOST DOWN」gallery + café tayuta、東京
 「ART LOVE JAPAN」IN RIVERS GALLERY、ブルックリン、アメリカ
- 2010 「PEEP SHOW – Has the Computer become the Contemporary Peep Box?」no.w.here、ロンドン、イギリス
 「腹違いの姉妹都市 | SISTER CITIES DIFFERNT MOTHER」トーキョーワンダーサイト本郷、東京
 「BAC! 11.0 Barcelona Art Contemporary Festival XI Edition」Casa Asia、バルセロナ、スペイン*
 「Sugary Photographs with Tricks, Poses, and Effects」Novylon、アントワープ、ベルギー*
 「DOUBLE VISION ~fiction/reality relationships in present-day images」ESBANM Gallery、ナント、フランス
 「Media Practice 09-10」東京藝術大学大学院映像研究科新港校舎、横浜
- 2009 「バイト仲間と帰国子女 | THE ALBEITERS AND RETURNNEE」テルメ・ギャラリー、東京
- 巡回展／上映*
- 2018-9 「Extremely Shorts Touring Program」
 Woodland Pattern Book Center ミルウォーキー、アメリカ*
 The Mini Microcinema シンシナティ、アメリカ*
 Cellular Cinema ミネアポリス、アメリカ*
- 2018-9 「Bodyscapes: new film and video from Japan」
 ロイヤル・カレッジ・オブ・アート ロンドン、イギリス*
 Folkestone Quarterhouse - Strange Love Timebase Media Festival フォークストン、イギリス*
 大和日英基金 ロンドン、イギリス*
 Phoenix Cinema and Arts Centre レスター、イギリス*
 Fabrica ブライトン、イギリス*

- 2012-3 「971 Horses + 4 Zebras」
CAST Contemporary Art Spaces Tasmania タスマニア、オーストラリア
Monash Art Design & Architecture Gallery メルボルン、オーストラリア
WIMBLEDON space ウィンブルドン・カレッジ・オブ・アート ロンドン、イギリス
- 2011 「Many people ask me, "Don't you miss Japan when you live abroad?"」
Kunstverein Goettingen グッティンゲン、ドイツ*
Künstlerhaus Bethanien ベルリン、ドイツ*
LIA – Leipzig International Programme ライプツィヒ、ドイツ*
- 2010 「Move on Asia 2010: Three Minutes of Sealed Time」
Alternative Space LOOP ソウル、韓国
Para/Site Art Space 香港
- 2007 「万物理論 Theory Of Everything」
Process Room アイルランド近代美術館 ダブリン、アイルランド*
Dongfang: Il Cinema dell'Estremo Oriente Castel Sant'Elmo ナポリ、イタリア*
Gallery F Scarritt Bennett Center ナッシュビル、アメリカ*

主な映画祭

- 北京国際短編映画祭 北京、中国('18 & '20)
Berwick Film & Media Arts Festival バーウィック、イギリス('20)
BFI ロンドン国際映画祭 ロンドン、イギリス('15 & '21)
Cinemancia Festival Metropolitano de Cine メデジン コロンビア ('21)
Corto e Fieno映画祭 アメノ、イタリア('18)
Curtocircuito国際映画祭 サンティアゴ・デ・コンポステーラ、スペイン('18)
DMZ国際ドキュメンタリー映画祭 坡州市、韓国('21)
EMAF ヨーロピアン・メディアアート・フェスティバル オスナブリュック、ドイツ('18 & '19)
EXiS ソウル実験映画祭 ソウル、韓国('21)
Extremely Shorts Film Festival ヒューストン、アメリカ('07, '17 & '18)
FESTIFREAK国際映画祭 ブエノスアイレス、アルゼンチン('18)
FIDMarseille マルセイユ国際映画祭 マルセイユ、フランス('21)
FILMADRID国際映画祭 マドリッド、スペイン('18)
Go Short国際短編映画祭 ナイメーヘン、オランダ('18)
香港国際映画祭 香港('18)
イメージフォーラム・フェスティバル 東京('21)
IndieLisboa リスボン国際インディペンデント映画祭 リスボン、ポルトガル('18 & '21)
ボスボラス国際映画祭 イスタンブール、トルコ('18)
ハンブルグ国際短編映画祭 ハンブルグ、ドイツ('18)
オーバーハウゼン国際短編映画祭 オーバーハウゼン、ドイツ('10 & '18)
ロッテルダム国際映画祭 ロッテルダム、オランダ('18 & '20)
ウルグアイ国際短編映画祭 モンテビデオ、ウルグアイ('18)
JAPAN CUTS: Festival of New Japanese Film ニューヨーク、アメリカ('18, '20 & '21)
全州国際映画祭 全州、韓国('18)
カッセル・ドキュメンタリー・フィルム・アンド・ビデオ・フェスティバル カッセル、ドイツ('18)
KFFK / ケルン国際短編映画祭 ケルン、ドイツ('18)
L'Alternativa - バルセロナ・インディペンデント映画祭 バルセロナ、スペイン('18)
Lima Independiente リマ、ペルー('18)
ミラノ デザイン映画祭 ミラノ、イタリア('20)
モスクワ国際実験映画祭 モスクワ、ロシア('18 & '20)
モスクワ国際映画祭 モスクワ、ロシア('07)
NeMaf ソウル国際ニューメディア・フェスティバル ソウル、韓国('18 & '20)
ニンマン映画祭 チェンマイ、タイ('17)
Rencontres Internationales Paris/Berlin フランス/ドイツ('18)
シェフィールド国際ドキュメンタリー映画祭 シェフィールド、イギリス('19)
Slant: Bold Asian American Images Festival ヒューストン、アメリカ('08)
セントルイス国際映画祭 セントルイス、アメリカ('06)
東京ドキュメンタリー映画祭 東京('20)
The Weight of Mountains映画祭 スカーガストロント;レイキャビク、アイスランド('14)
up-and-coming ハノーバー国際映画祭 ハノーバー、ドイツ('07)
ウプサラ国際短編映画祭 ウプサラ、スウェーデン('18)
VIDEOEX チューリッヒ、スイス('18)

レジデンス・プログラム

- 2019 RES IN CASAMATERA参加 CasaMatera マテラ、イタリア
2019 国際交流プログラム参加 R3028 ソウル、韓国
2019 The Quest of Knowledge参加 MAIX Reserved Forest ペラ州、マレーシア

- 2018 ACC-Rijksakademie Dialogue and Exchange参加 ライクスアカデミー アムステルダム、オランダ
2017 ACC-Rijksakademie Dialogue and Exchange参加 ACCアジア・カルチャー・センター 光州、韓国
2015 滞在制作プログラム参加 SNEHTA アテネ、ギリシャ
2013-4 The Weight of Mountainsプログラム参加 NES スカーガストロント、アイスランド
2011-2 国内クリエイター制作交流プログラム参加 トーキョーワンダーサイト青山 東京
2010 大学間交流プログラム ナント美術大学(ESBANM) ナント、フランス

受賞歴

- 2019 ファイナリスト「第5回フューチャー・ジェネレーション・アート・プライズ ヴィクトル・ピンチューク財団」キエフ、ウクライナ
2018 審査員特別賞「第35回カッセル・ドキュメンタリー・フィルム・アンド・ビデオ・フェスティバル」カッセル、ドイツ
2018 CAMILA審査員特別賞「第15回Curtocircuito国際映画祭」サンティアゴ・デ・コンポステーラ、スペイン
2018 審査員特別賞「第4回Filmadrid国際映画祭」マドリッド、スペイン
2018 グランプリ受賞「第20回Videoex」チューリッヒ、スイス
2018 タイガーアワード受賞「第47回ロッテルダム国際映画祭」ロッテルダム、オランダ
2007 キャロライン・リスク・ジャニス・プライズ受賞 ワシントン大学サム・フォックス視覚芸術学部 セントルイス、アメリカ

プライベート & パブリック・コレクション

石川文化振興財団
板室温泉大黒屋
国立国際美術館